

YK19-09S 研究航海報告

東京大学大気海洋研究所

- * 航海番号 YK19-09S 次研究航海
- * 観測海域 (和文) 小笠原海盆・西之島周辺海域 (予定)
(台風8、9、10号の影響により、観測予定海域に未到達)
(英文) Ogasawara trough and around Nishinoshima (planned)
(No observation activities were made due to the effect of typhoons.)
- * 航海期間 令和元年8月5日(月)～令和元年8月10日(土)
- * 出港日時・場所 8月7日9時 JAMSTEC 横須賀岸壁
- * 入港日時・場所 8月7日12時 有明 MP
- * 航海の研究題目 (和文)・深海底におけるマントル遷移層電磁探査：改良型深海地球電場観測システム (EFOS-X) の開発
・西之島火山における海洋島火山活動監視のための体制試験
(英文)・Electromagnetic sounding of mantle transition zone using improved deep-sea electric field observation system (EFOS-X)
・Experiment on monitoring volcanic activity of Nishinoshima by ocean bottom electromagnetic observations
- * 主席研究員 (氏名・所属・職名・e-mail アドレス ◎は@)
清水久芳・東京大学地震研究所・教授・shimizu@eri.u-tokyo.ac.jp
- * 研究内容, 主調査者 (e-mail アドレス), 観測項目
 1. 深海底におけるマントル遷移層電磁探査,
清水久芳 (shimizu@eri.u-tokyo.ac.jp),
海底における長基線電場、電磁場および広帯域地震の長期観測 (機器設置)
[海域に到達できず、未設置]
 2. 西之島火山における海洋島火山活動監視のための体制試験
多田訓子 (norikot@jamstec.go.jp),
海底における電磁場の長期観測 (機器回収) および地形調査・地球物理マッピング
[海域に到達できず、未回収]

* 乗船研究者氏名・所属・職名

清水久芳・東京大学地震研究所・教授

多田訓子・海洋研究開発機構・技術研究員

塩原肇・東京大学地震研究所・教授

歌田久司・東京大学地震研究所・名誉教授

馬場聖至・東京大学地震研究所・准教授

市原寛・名古屋大学大学院環境科学研究科・助教

西嶋就平・名古屋大学大学院環境科学研究科・大学院生

太田豊宣・有限会社テラテクニカ・社員

岩本久則・日本海洋事業株式会社・観測技術員

* 航跡・測点図

